

平成23年度環境技術実証事業ヒートアイランド対策技術分野（地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム）第1回ワーキンググループ会合 議事要旨

■ 開催日時・場所

日時：平成23年4月27日（水）13:00～15:00

場所：法曹会館 富士の間

■ 出席者（委員）

足永委員、大岡委員、笹田委員、関根委員、花崎委員、藤井委員、森委員（五十音順）

■ 議事

1. ワーキンググループ（WG）設置について
2. これまでの検討経緯および平成23年度事業実施計画について
3. 実証試験要領（案）について
4. 実証機関の公募・選定について
5. その他

■ 配布資料

資料1 平成23年度環境技術実証事業検討会 ヒートアイランド対策技術分野（地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム）ワーキンググループ設置要綱

資料2-1 これまでの検討経緯

資料2-2 ロゴマーク検討結果

資料2-3 平成23年度事業実証運営計画書（案）

資料3-1 平成23年度実証試験要領（案）の修正点

資料3-2 平成23年度実証試験要領（案）

資料3-3 手数料項目の設定（案）

資料4-1 実証機関選定の考え方（案）

資料4-2 実証機関の募集における申請書類について（案）

資料4-3 実証機関の公募の開始について（お知らせ）

資料5 今後の検討スケジュール（予定）

参考資料 平成23年度環境実証事業実施要領

■ 検討内容

1. ワーキンググループ（WG）設置について
 - ・事務局より資料1に基づきワーキンググループ（WG）設置について説明。
 - ・委員の紹介のあと、藤井委員を座長に選任。

2. これまでの検討経緯および平成 23 年度事業実施計画について

- ・環境省より、資料 2-1、資料 2-2 に基づきこれまでの検討経緯およびロゴマーク検討結果について説明。
- ・事務局より、資料 2-3 に基づき平成 23 年度事業実証運営計画書（案）について説明。
- ・個別ロゴマークへの記載事項等について了承された。
- ・実証運営計画書「3.4 手数料項目の設定」において、「類似技術分野における手数料項目をベースに設定」とあるが、当分野においては現場で実証試験を行うことが主となっているため、その実態に合わせて検討すべきとの意見があった。

3. 実証試験要領（案）について

- ・事務局より、資料 3-1、資料 3-2、資料 3-3 に基づき、平成 23 年度実証試験要領（案）および手数料項目の設定（案）について説明。
- ・手数料設定において、実証申請者が試験作業の一部を実施する場合の費用は、外部委託費の中に含めるのかという意見があった。
- ・実証試験計画及び手数料額については、実証運営機関としても監視・確認することが必要ではないかとの意見があった。
- ・その他、冗長な表現や説明が不足している箇所等を修正すべきことが確認された。例えば、P34 表 9「熱源」欄について、具体的に書き下すなど。
- ・輻射冷暖房システムを導入した事例が出てきており、平成 24 年度の実証試験要領に盛り込むことを考えてはどうかという意見があった。

4. 実証機関の公募・選定について

- ・事務局より、資料 4-1、資料 4-2、資料 4-3 に基づき、実証機関の公募・選定について説明。
- ・資料 4-2 別添 4 の実証に要する費用について、「技術実証に必要な試験分析費」と「想定される手数料額の概算」に重複感があり、関係性を再整理すべきとの意見があった。

5. その他

- ・事務局より、資料 5 に基づき、今後の検討スケジュールについて説明。
- ・第 2 回 WG は、6 月 3 日 10 時-12 時を予定。

以上

(文責：環境省水・大気環境局環境管理技術室 速報のため事後修正の可能性あり)